



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO KITA

c/o TOKYO YMCA 2-2-20 TOYO KOTO-KU TOKYO 135-0016, JAPAN Tel.03-3615-5562
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS, CHARTERED 1980



2017年 6月 No.438

Joan Wilson(カナダ) 国際会長主題:「Our Future Begins Today」[私たちの未来は、今日から始まる]
Tung Ming Hsiao (台湾) アジア会長主題:「Respect Y 'Movement」[ワイズ運動を尊重しよう]
利根川恵子(川越) 東日本区理事主題:「For the Future, Act Today!」[明日に向かって、今日動こう]
片山 啓 (茨城クラブ) 関東東部部長主題:「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」
辰馬行男 東京北クラブ会長主題:「義務を果たし、実りあるワイズ活動を、そして楽しく」

会長; 辰馬行男 副会長; 村杉克己; 書記; 村杉克己 書記; 金 秀男 会計; 磯部成文 担当主事; 小松康広

今月の聖句 コリント I 13章13節

『それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。』 金 秀男 会員 選

第555回 例会プログラム《評価》

日時 2017年6月21日(水) 18:30~20:30
会場 日本キリスト教団浅草教会 台東区西浅草3-4-5
受付 金 秀男
会員評議会「今年度の(評価)総括」
新旧役員引継ぎ式
「インスタディーツアー報告」
初村有稀子さん 越智文香さん
ハッピーバースデー
11日 村杉一榮

『6月第二例会報告』 村杉克己書記

日時: 2017年6月7日(水) 18:30~20:00
場所: 浅草文化観光センター 4階小会議室(浅草雷門前)

1. 第一例会プログラム

- ①第556回 2017年7月19日(水)《キックオフ・Yサ・ASF》
仮題「東京YMCAの今」星野太郎氏 東京YMCA 副総主事
長尾昌男関東東部部長公式訪問
- ②第557回 2017年8月23日(水)《CS》
納涼例会 (会場未定)

***8月定例会日 第4水曜日に変更**

2. 報告及び協議事項

- ①学生YMCA 同盟主催「インスタディーツアー報告」
6月21日(水) 清泉YMCA 初村有稀子・越智文香さん
- ②5月13日(土)千葉クラブ45周年記念例会報告 裏面掲載
- ③5月27日(土)10:00~在京ワイズ会長会報告7月号に掲載
第15回東京YMCA 会員大会報告 7月号に掲載
- ④第20回東日本区大会報告6月3日~4日 7月号に掲載
- ⑤第20回東京YMCA 会員芸術祭~6月26日(月)~7月1日(土)
東陽町センター 受付26日(月)10:00~13:00
磯部幸子・神谷邦子・村杉一榮
- ⑥夏まつり【8月26日(土)】第1回実行委員会6月26日(月)
18:30~20:00 東陽町センター 視聴覚室
出席者: 神谷、金、小松、辰馬、村杉、山根。

「第554回5月例会報告」

金 秀男 会員

日時: 5月17日(水) 18:30~20:30
場所: 日本キリスト教団 浅草教会 集会室



辰馬会長の開
会点鐘で定刻
に開始。ワイ
ズソング、篠
澤メンの聖書
と祈り、ビジ
ター、ゲスト
スピーカーの
紹介と続き、
お土産のデザ

ートもついた楽しいお食事タイムの後は、金秀男ドライバーを先頭に「ニコニコ」アワー。それぞれの近況報告に、生涯現役のお勧めには一同頷きと笑い(?)。本日のゲストスピーカーは、石巻広域クラブの関喜一郎氏。「お花茶屋から石巻へ」と題して、お花茶屋の自宅から毎月第3木曜日の夜、それなりの生活が可能な愛車(軽自動車)を運転し、金曜日に開催される石巻広域クラブの例会への道のりから見える風景から、地図や被災地のビフォーアフター写真を活用しての、被災地の現状と課題の報告。中でもいまだに地震津波に加え、原発事故により深刻な被害に苦悩している「ふくしま」については、引き続き関心をもって臨むべきとの問題提起に心揺らされ、その後も活発な質疑応答。お礼に、会長よりお土産を伝達。第2例会報告、清泉Y報告、Yニュースの後、会長からユースコンボケーション参加の平川真友美さんに関東東部と北クラブからの支援金を直接伝達、ハッピーバースデー、ニコニコ発表に続き、一同起立してYMCAの歌斉唱後、村杉克己副会長の閉会点鐘で5月例会終了!

例会出席者: 磯部・幸子、神谷、金、小松、篠澤、辰馬、村杉・一榮。

ビジター: 関喜一郎

清泉YMCA: 初村有稀子 平川真友美

5月在籍者		5月出席者		5月出席率	BF等ポイント	ニコニコボックス
会 員	10名	会 員	9名	90%	5月分	5月分
		メネット	0名		切 手	
広義会員	0名	コメット	0名	メイクアップ	現 金 5,000円	10,000円
合 計	10名	ビジター	1名	0名	本年度累計	本年度累計
		ゲスト	2名	月修正出席率	切 手 249g	119,880円
		合 計	12名	%	現 金 58,300円	

「千葉クラブ 45 周年記念例会に出席して」 神谷邦子会員



品川から横須賀線の上総一の宮行き電車に乗って約50分、千葉からタクシーで10分、千葉市美術館の入口に到着。そこは区役所が同じ建物に在り千葉クラブでは区役所前の「ガーデニング・ボランティア」を続けておられ、ちょうど青木清子さんが手入れをされていて笑顔で迎えてくださいました。記念例会の開会前に、今日の卓話者・河合正朝館長差し入れの入場券で美術館で開催中の「絵本はここから始まった〜ウォルター・クレインの本の仕事」を鑑賞しました。例会は貸切の美術館8階にあるレストランで和やかな中にも厳粛な雰囲気で開催されました。読めば分かるように「千葉Y's Men's Club 45周年：歴史と今」が配られ、例会は親クラブの東京クラブ、DBC の大阪高槻クラブ、そして村杉一榮さんと共に東京北クラブが紹介されてお洒落で美味しい食事をいただきながら、卓話として「美術を楽しむためのアドバイス」を河合館長から伺いました。穏やかで温かく優しいお人柄が美術に対しての接し方をわかり易く話してくださいさり心が洗われるような思いを出席者に与えたようで、大学の後輩であった河合館長をご紹介した甲斐がありました。くじ引きで夫々素敵な賞品をいただき、また千葉県産の落花生と甘納豆をおみやげに頂戴し、日本区大会の川越での再会を誓って帰途に就きました。

「清泉 YMCA ガーデンパーティー訪問」

辰馬行男会長



4月23日(日)品川の清泉女子大学でガーデンパーティーが行われ清泉YMCAブースを訪問しました。東北

支援、地域のボランティア活動、聖書研究会、他大学との交流、韓国学Yとの交流、などの展示がして有りました。コーンスープを飲みながら歓談中に以前東京北クラブの卓話に来て頂いた、ボランティアラーニングセンター長の岡戸良子先生とお会いし1号館B1FのボランティアラーニングセンターSEOを訪問する事となり、学生達から活動報告を受けました。特にシリア難民女性が作った刺繍イブラ・ワ・ハイト(針と糸)を加工販売して支援している事が印象に残りました。今年も多くの新入生が学Yに入り共に活動する事が出来る様になればと願いながら訪問を終えました。神谷さんも訪問しましたが、時間が合わずご一緒できずに残念でした。

++++ 清泉YMCA 便り +++++ 3年 初村有希子さん
5/19-21にかけて韓国YMCAが主催した光州で行われた平和巡礼プログラムへ参加して参りました。昨年度に日本で行われた学生YMCA日韓交流プログラムから始まり、今年度の12月に行われる日中韓ピースフォーラムというものにつながるプログラムとなりました。このプログラムの目的は、1980年5月18日に光州で起こった、当時の軍事政権による非常戒厳令に対する民衆の抗議による民主化運動が行われたということから「民主主義とは何か」を学ぶことです。光州YMCAを訪問したり、追悼式が行われた墓地を参拝しました。この運動時に光州の民衆が暴力を受けて重傷を負ったり、亡くなっている人もいるということを知り、驚きました。このことを過去のことと思わず、犠牲となった人たちの意思を思い、民主主義について考えなおすきっかけとなりました。

**** 興望館便り **** 萱村竜馬さん ****

「ボランティアリーダー」

興望館の日常には大学生達の存在があります。夏期キャンプのみならず一年通じて貴重な働きをしてくれます。親子ともに興望館卒業生のA子さんは大学生になった今年、ボランティア活動を始めました。同学年の卒業生も集まり同窓会の雰囲気もありながら、他大学の学生との交流も深めています。子どもの育ちを中心に活動し、いろいろな人の役に立つ経験を重ねつつ、自分が必要とされる実感をもつ。一人の若者の成長過程である青年期を支える興望館の大切な働きです。

YyYyYyYyYyYyYy YMCAニュース YyYyYyYyYyYyYyYy

1. 熊本YMCAは、熊本大地震復興支援募金期間を1年延長し、2018年4月30日までとすることを決めた。募金目標額は、被災コミュニティーの緊急支援のために7千万円、熊本YMCAの活動による復興支援活動のために1億3千万円としている。インフラは都市部を中心に復旧したもの、解体の必要な家屋は依然多くあり、公費により2月末時点で52% (17,117棟) が進んだ状況である。仮設団地、みなし仮設住宅等で困難な生活を強いられている被災者も多く、引き続き全国YMCAが協力し、継続的な復興支援を行っていく。
2. 5月3日、肢体不自由児とその家族を対象に三菱商事株式会社との共催で、新豊洲のBrillia ランニング スタジアムを会場に「第2回 ドリームキャンプ」を実施した。21家族60人が参加し、障がい者スポーツ日本代表選手等の指導で、車いすバスケット、チェアスキー、レーサー(陸上競技用の車いす)、ポッチャ、車いすラクビーの体験をした。東京YMCAのユースボランティアたちも、子どもたちのサポートやレクリエーション指導など、日ごろの経験を活かして運営の補助を担った。シドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんも応援に駆けつけた。
3. 5月13日、山手学舎の入舎式が山手センターで行われ、3名(2年生1名と1年生2名)が新しく入舎した。有住航牧師(日本基督教団早稲田教会)の奨励による式典のあと、山手学舎内で懇親会が持たれた。

4. 今後の主な行事日程

- ・第10回YMCA トップ・リーダーシップ・セミナー (東京YMCA 同盟主催) 6月16日~17日(東山荘)
- ・賛助会年会・アドバイザー会 7月11日(学生会館)

(小松康広担当主事)

YyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYy YyYyYyYyYy